

11月30日

7つの「おいしい」を食べ比べ

イベント



奥州はっと軒連会主催の「奥州汁わんフェスティバル」がメイプルで初めて開催されました。前沢牛やホルモン入りのはっと汁のほか、石巻産カキ汁や久慈まめぶ汁など7つの料理が大集合。会場は、好みの味をそれぞれ楽しむ家族連れや、一人で何種類もの料理を堪能する人などで、にぎわいをみせていました。

12月1日

楽しみながら体を動かし元気に

イベント



介護予防の交流会「はつらつ交流会」(サポートセンターNPOえさし主催)が開かれました。講話では、講師の健康運動指導士・鈴木敬太さんが「テレビを見ながらなど、一日の生活の中に『ながら運動』を取り入れて」とアドバイス。約70人の参加者と自宅でできる運動を実践しました。

このイベントは市民提案型協働支援事業補助金を活用して開催されています

12月5日

日本初の公民館が国登録有形文化財に

市政



水沢大手町の後藤伯記念公民館が国有有形文化財(建造物)に登録されました。同館は後藤新平に恩義を受けた当時の読売新聞社社長・正力松太郎が、感謝の念から昭和16年に建築したもの。大小の切妻屋根が重層した風格ある造りで、歴史的景観に寄与していることが評価されました。市内の同登録は6件目となります。

12月15日

後藤ちゑさん 100歳
(前沢生母)

百寿



衣川池田で生まれ、21歳で故・一敏さんと結婚。3男3女をもうけ、孫18人、ひ孫14人に恵まれています。「笑うことが長寿の秘訣では」と家族。そのときそのときの気持ちをしたためた短歌や俳句がたくさんあり、育てた大菊の写真などと組み合わせ、息子さんを作る「おばあちゃんカレンダー」は親戚中に好評です。

12月17日

高橋スツヨさん 100歳
(水沢字見分森)

百寿



胆沢南都田で10人きょうだいの次女として生まれ、19歳で故・幸一さんと結婚。2男3女をもうけ、孫11人、ひ孫23人に恵まれています。長寿の秘訣は肉類を避けた粗食と腹八分を心掛けること。祝う会で家族は「几帳面(きちょうめん)でとても子ども思いの人。皆さんの支えで百歳を迎えられた」と感謝を語りました。

12月21日

自由な発想の芸術と民俗
芸能の融合

イベント



県南広域振興局主催の「民俗芸能×アール・ブリュット」が市文化会館(2ホール)で初めて開催されました。アール・ブリュットとは既成概念にとらわれず自由に表現する芸術のこと。ワークショップでは参加者30人が白無地の狐面(きつね)に思い思いの色を塗り作品を制作。民俗芸能公演に訪れた人の目を楽しませました。

12月6日

聞き手に寄り添い
40周年を迎える

イベント



「えさし声の広報アイ・メイト」(門脇生男代表)が設立40周年を迎えました。視覚障がい者に市広報の情報を届けようと、昭和54年に活動を開始。一日がかりで収録を行い、利用者へテープを届けています。門脇代表は「これからも聞き手に寄り添い、気持ちを込めて続けていきたい」と決意を新たにしていました。

12月7日、8日

市産食材の活用が評価される

市政



給食の味や栄養価などを競う全国学校給食甲子園の決勝大会で、胆沢学校給食センターが「優秀賞」を受賞しました。1,447件の応募の中から12代表が決勝に進出。豆腐と豆乳を使った「大谷選手に続け! 二豆流汁」など、普段から胆沢・衣川地域の小中学校に提供している6品の献立が高く評価されました。

12月8日

千葉ユキエさん 100歳
(衣川古戸)

百寿



平泉町で生まれ、17歳のころに故・哲人さんと結婚。3男5女をもうけ、孫16人、ひ孫22人に恵まれています。家の中を明るくする人柄で、ひ孫の世話と家事で家族を助けたそうです。長生きの秘訣は、好き嫌いせず何でも食べること。祝う会には遠方からも家族が駆け付け、みんなから祝福されていました。

12月21日

手作りの温かいクリスマスコンサート

イベント



ウクレレ奏者のツジヤマガク氏と支援の必要な子どもたちによる手作りのクリスマスミニコンサートが市文化会館(2ホール)で開催されました。子どもたちにもっと気軽に文化会館を訪れてもらおうと(一財)市文化振興財団が主催。6回のワークショップで楽器作りと練習を重ね、楽しく歌と演奏を披露しました。

12月21日

ウインタースポーツ
シーズン到来!

イベント



市内の3スキー場(越路、ひめかゆ、国見平)がオープンを迎え、一斉にスキー場開きが開催されました。越路スキー場の安全祈願祭には小沢昌記市長が出席し「スキー場に来て良かったと喜んでもらえるシーズンに」とあいさつしました。※越路スキー場はペアリフト故障のため今シーズンはアンバーリフトのみ

12月22日

華麗な演技で観客を魅了

イベント



前沢一輪車クラブ「アルスノーバ」の発表会が前沢ふれあいセンターで開かれました。年長児から高校3年生までのクラブ員28人が練習の成果を披露したほか、同クラブの卒業生や一関一輪車クラブも友情出演。出演者たちが曲に合わせて華麗な技を決めると、会場から大きな拍手が送られていました。